

(学校用)

様式 A-1

平成 27 年 1 月 23 日

## サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 徳島県立城南高等学校 秋山治彦 \_\_\_\_\_

2. 講師氏名: \_\_\_\_\_ Musembo,B,Andre \_\_\_\_\_

3. 同行者氏名: \_\_\_\_\_ なし \_\_\_\_\_

4. 実施日時: \_\_\_\_\_ 平成 27 年 1 月 21 日 (水) 14:25 ~ 16:15 \_\_\_\_\_

5. 参加生徒: \_\_\_\_\_ 2年生 39人、 年生 人、 年生 人 (合計 39人)  
備考: (例:理数科の生徒) 応用数理科の生徒 \_\_\_\_\_

6. 講演題目: (英文) \_\_\_\_\_ JSPS Science Dialogue \_\_\_\_\_

(和文) \_\_\_\_\_

### 7. 講演概要:

Does exposure to Indium compounds used in electronic industry in Japan could lead to a novel pneumoconiosis? (Research Activities in Kochi univ.)  
Introduction (speaker & Democratic Republic of the Congo)

8. 使用言語: \_\_\_\_\_ 英語 \_\_\_\_\_

### 9. 講演形式:

(1) 講演時間 \_\_\_\_\_ 80 分 \_\_\_\_\_ 質疑応答時間 \_\_\_\_\_ 20 分 \_\_\_\_\_

(2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)  
\_\_\_\_\_ プロジェクター使用による講演、実験・実習なし \_\_\_\_\_

(3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)  
\_\_\_\_\_ 通訳なし \_\_\_\_\_

(4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)

\_\_\_\_\_ なし \_\_\_\_\_

10. 学校からの支給経費(該当がある場合):  交通費  宿泊費  謝金

### 11. その他特筆すべき事項:

通訳や英語科教員の手助けがほとんどない, ほぼ All English での実施